

研究計画書

ゼミ名	杉村ゼミⅡ	チーム名	the 林檎 's
タイトル	SNS 革命		
テーマ群	a)理論・情報		
メンバー	青枝実樹 河西祥生 酒井拳志 笹田裕介 白川武 中村雄貴 藤原和也 見矢圭祐		
研究計画内容	<p>私たちの研究内容は以下の通りである。主に SNS～ソーシャルネットワークサービス～を普段利用する利用者をはじめ、あらゆる観点から現状や問題点、今後の SNS について研究した。大きく 3 つのテーマに分けて発表する。</p> <p>『台頭と衰退』</p> <p>友人関係を広げることを目的とした SNS には、誰でも簡単に参加できるものや、参加に規制があるものなど様々なものがある。今日、日本ではスマートフォンの普及に伴い、facebook や twitter のように様々な SNS が流行しているが、これらの SNS はどのようにして台頭してきたのか、またどのような SNS が衰退していったのか？ SNS の移り変わりを産業の発展や利用者のニーズの変化等の観点から探っていく。</p> <p>『現在の SNS』</p> <p>学生と企業双方が SNS に参加し情報交換を図る新しい就職活動、『ソーシャル就活』、飲食店などの広告を兼ねた SNS 限定の『企業のクーポン』など今までにない SNS の利用方法が出てきた。そこで現在 SNS が企業をはじめどのように利用されているのかあらゆる観点から探っていく。</p> <p>『問題点』</p> <p>SNS の仕組みをよく理解しないで利用するユーザーが多くいるのも確かだ。自らの現状を過大に公開し、写真などの公開をすることにより、SNS によっては、すべてのユーザーが閲覧することができてしまう。使い方を一歩間違えることによりその人や周囲の人が迷惑を被り事件も発生してしまう。しかし、SNS がダメだとは決して言えない。現代人のコミュニケーション手段として大変重要なものである。今後の利用のされ方について私たちの見解を紹介する。</p>		